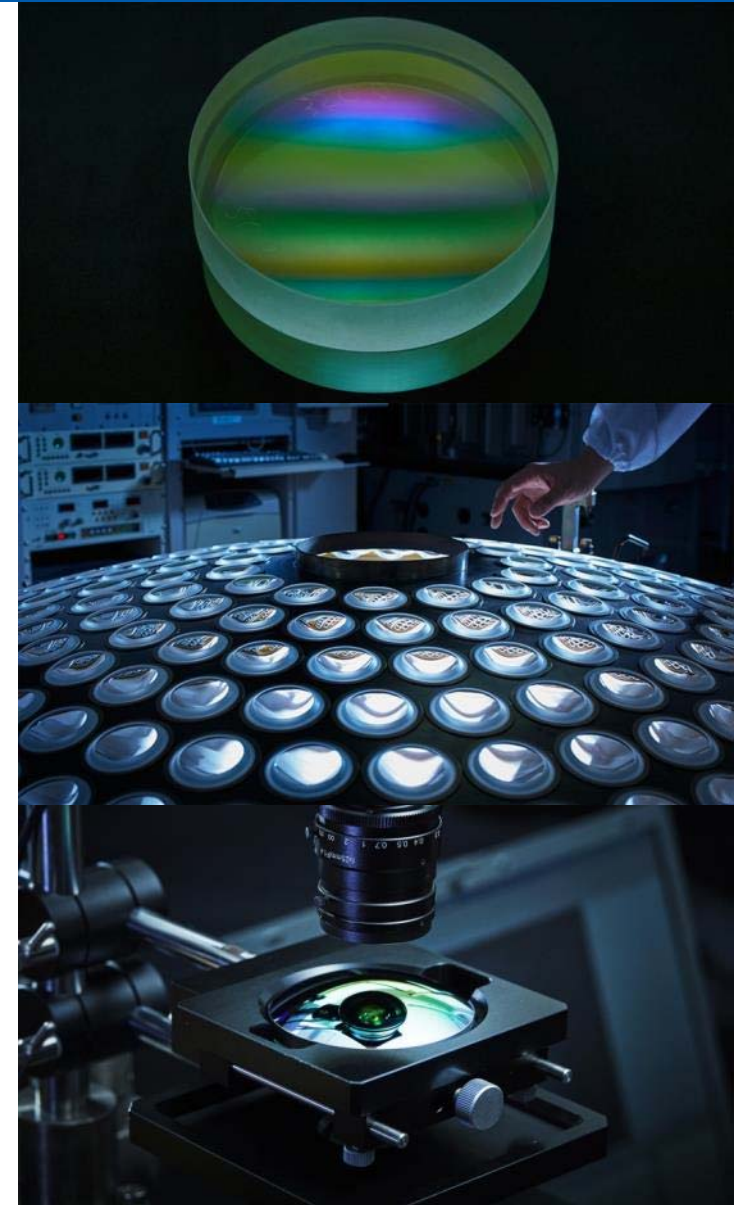


2018年12月期 第2四半期決算説明会

2018年8月6日（月）
株式会社タムロン
（証券コード：7740）



目次

I.2018年概況

1. 2018年上期総括
2. 2018年通期見通し

II.上期実績

1. 2018年上期連結業績
2. 営業利益変動要因
3. 2018年上期セグメント別業績
 - ①写真関連事業
 - ②レンズ関連事業
 - ③特機関連事業

III.通期計画

1. 2018年通期連結業績
2. 2018年通期セグメント別業績
 - ①写真関連事業
 - ②レンズ関連事業
 - ③特機関連事業

IV.参考情報

1. 財政状況
2. 設備投資、減価償却費、研究開発費
3. キャッシュ・フロー
4. 配当金、主要経営指標
5. 為替影響

TAMRON

I . 2018年概況

TAMRON

I - 1 . 2018年 上期総括

【 経 営 環 境 】

- 市場環境 : レンズ交換式カメラ ⇒ 数量△4%減、金額+0.4%増
交換レンズ ⇒ 数量△2%減、金額+4%増
レンズ一体型カメラ ⇒ 数量△40%減、金額△32%減
- 為替動向 : ドルは円高 (約4円) 、ユーロは円安 (約10円) で推移

【 当 社 業 績 】

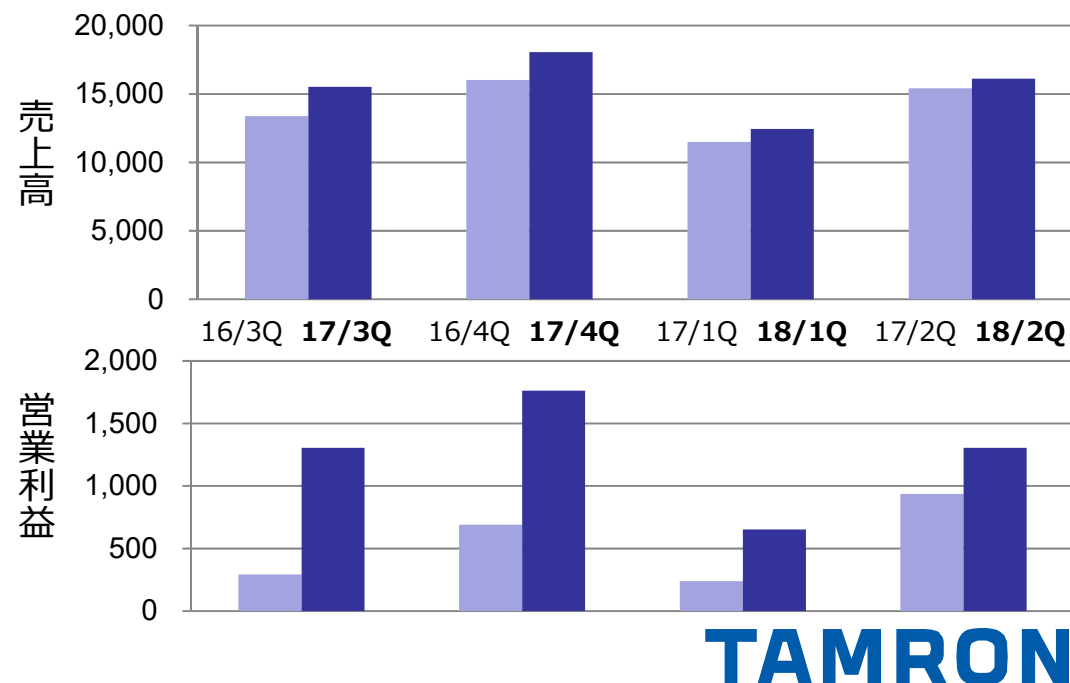
- 上期 : **増収かつ大幅増益**
(+6%増収、+66%営業増益)

※主力の自社ブランド交換レンズが業績牽引

- 四半期 : **1Q、2Q共に増収増益**
(17/3Qから4四半期連続の増収・2ケタ増益)

【四半期業績推移】

(単位: 百万円)



I - 2 . 2018年 通期見通し

【下期経営環境】

- 市場環境 : レンズ交換式カメラ・交換レンズ ⇒ 金額ベースでのプラス傾向が継続
レンズ一体型カメラ ⇒ 大幅な減少が継続
- 前提為替レート : ドル (110円) ⇒ 上期同様に、下期も前年比で円高 (約2円)
ユーロ (128円) ⇒ 上期の円安から、下期は前年比で円高 (約4円)

【当社業績】

➤ 2期連続の増収増益を見込む

下期は円高ユーロ安のマイナス影響もあるが増収増益。新規分野での売上拡大に注力。

⇒通期で+4%増収、+20%営業増益

➤ 通期計画を上方修正

上期業績動向・直近の開発スケジュール見直し等を反映

⇒売上高は据え置くが、利益面を上方修正 (利益率向上)

TAMRON

Ⅱ. 上期実績

TAMRON

Ⅱ-1. 2018年上期 連結業績

(単位：百万円)

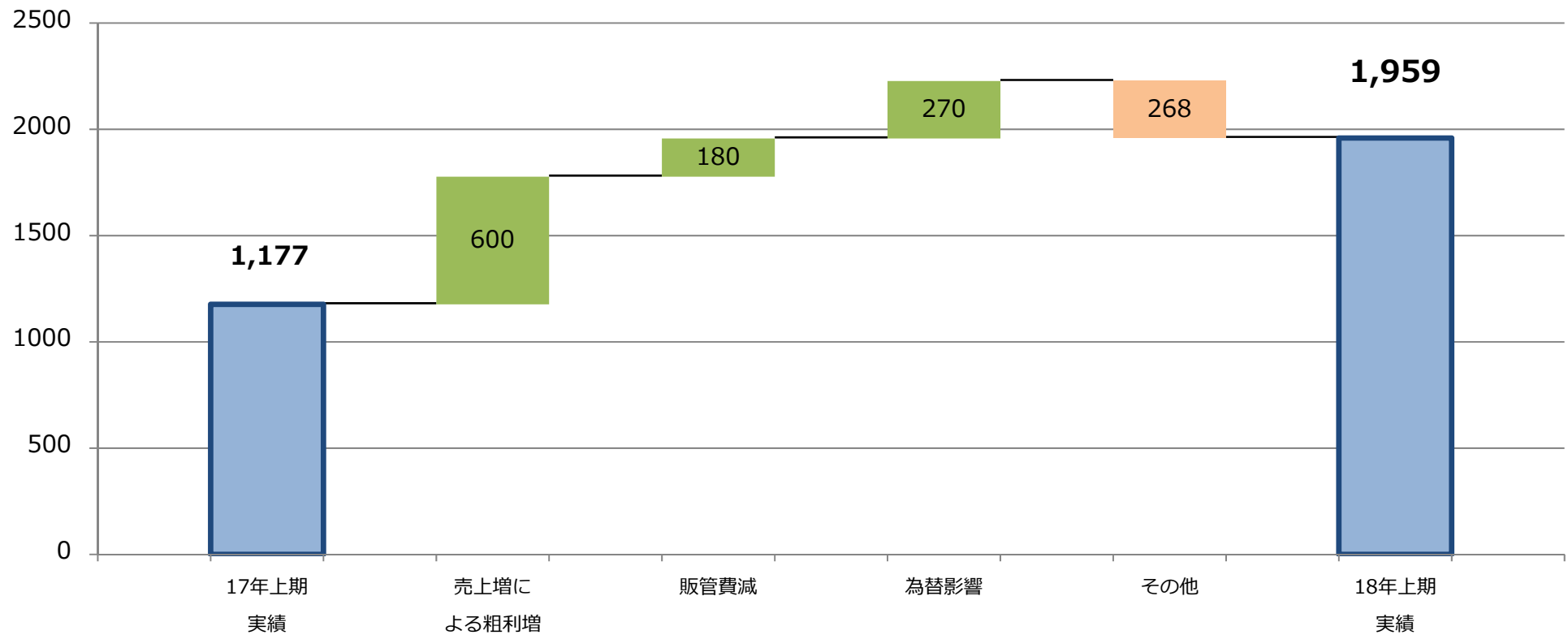
	2017年 上期実績	2018年 上期計画	2018年 上期実績	増減 (対前年)		増減 (対計画)	
				額	率	額	率
売上高	26,912	27,800	28,572	+1,659	106.2%	+772	102.8%
粗利益	9,002	—	9,661	+658	107.3%	—	—
粗利益率	33.5%	—	33.8%	+0.3%	—	—	—
営業利益	1,177	1,300	1,959	+782	166.4%	+659	150.7%
営業利益率	4.4%	4.7%	6.9%	+2.5%	—	+2.2%	—
経常利益	1,143	1,300	2,090	+947	182.9%	+790	160.8%
経常利益率	4.2%	4.7%	7.3%	+3.1%	—	+2.6%	—
四半期純利益	912	940	1,585	+673	173.8%	+645	168.6%
純利益率	3.4%	3.4%	5.5%	+2.1%	—	+2.1%	—
ドル	112.35	110.00	108.68	△3.67	—	△1.32	—
ユーロ	121.70	130.00	131.58	+9.88	—	+1.58	—

- 売上・利益ともに計画達成。
- 特に利益面は、各利益ともに計画比+50%超。

TAMRON

Ⅱ - 2 . 営業利益変動要因

(単位：百万円)

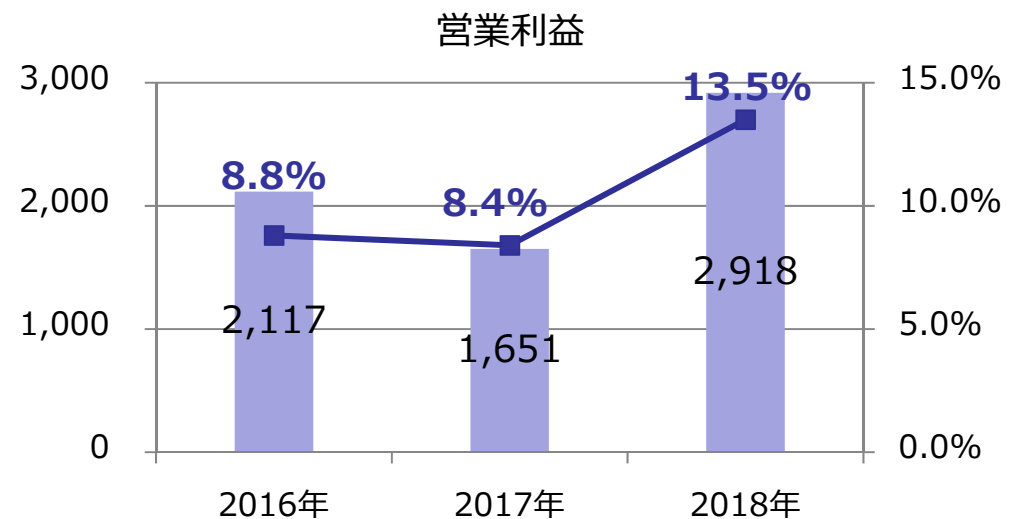
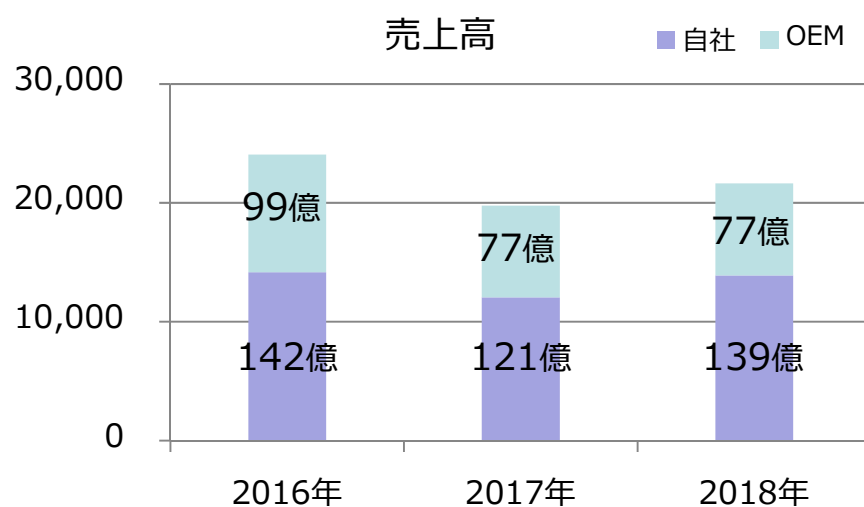


TAMRON

Ⅱ-3. 2018年上期 セグメント別業績 ①写真関連

(単位：百万円)	2017年 上期実績	2018年 上期計画	2018年 上期実績	増減 (対前年)		うち 為替影響	増減 (対計画)	
				額	率		額	率
売上高	19,776	20,700	21,650	+1,874	109.5%	+0.1億円	+950	104.6%
営業利益	1,651	2,400	2,918	+1,266	176.7%	+2.9億円	+518	121.6%
営業利益率	8.4%	11.6%	13.5%	+5.1%	-	-	+1.9%	-

- 自社ブランドが米国・日本を中心に売上を伸ばし2ケタ増収。OEMも前年水準を維持したことで、約+10%増収。
- 自社ブランドの新製品投入効果等による粗利率改善、経費抑制により利益率が大幅改善し、約+80%の大幅増益。

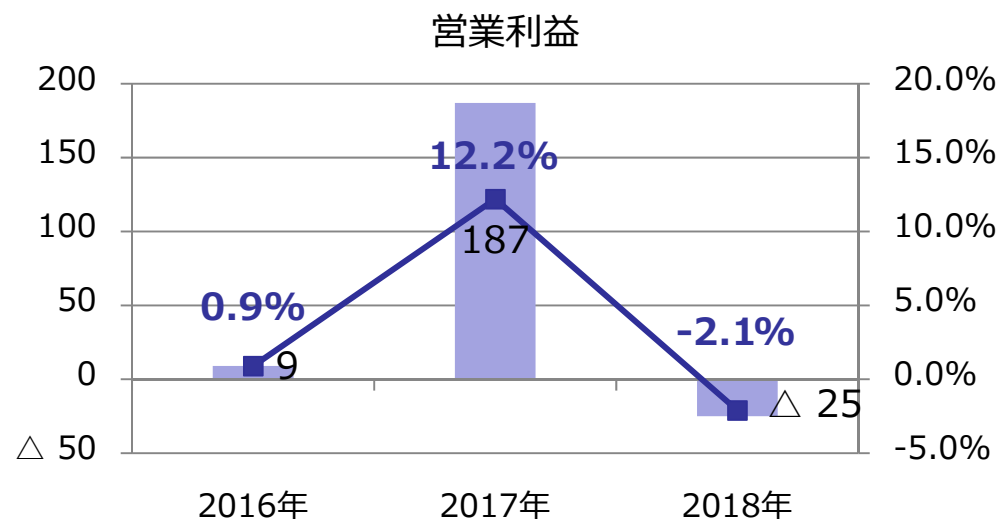
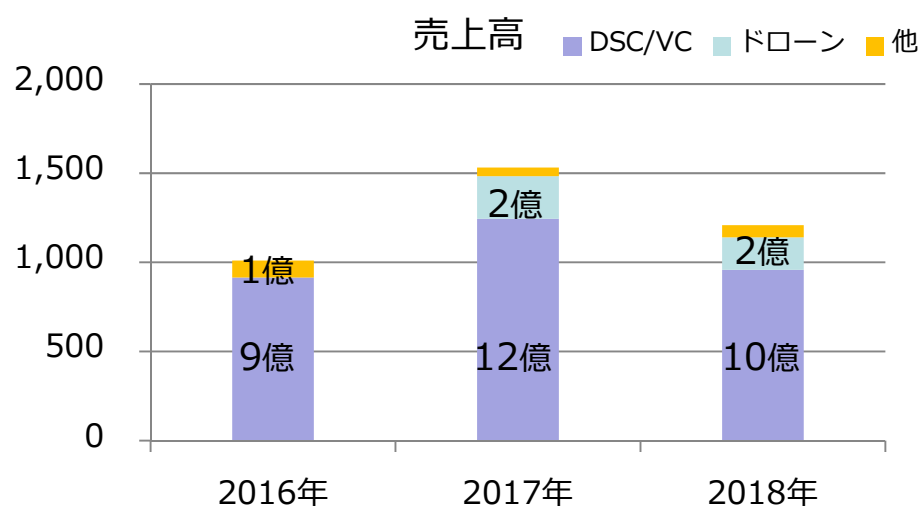


TAMRON

Ⅱ-3. 2018年上期 セグメント別業績 ②レンズ関連

	2017年 上期実績	2018年 上期計画	2018年 上期実績	増減 (対前年)		うち 為替影響	増減 (対計画)	
				額	率		額	率
売上高	1,532	1,200	1,209	△322	79.0%	△0.4億円	+9	100.8%
営業利益	187	0	△25	△213	-	+0.1億円	△25	-
営業利益率	12.2%	0.0%	△2.1%	△14.3%	-	-	△2.1%	-

- DSC/VC市場の大幅減少に伴う所要減により減収。
- 売上規模の縮小により営業赤字。

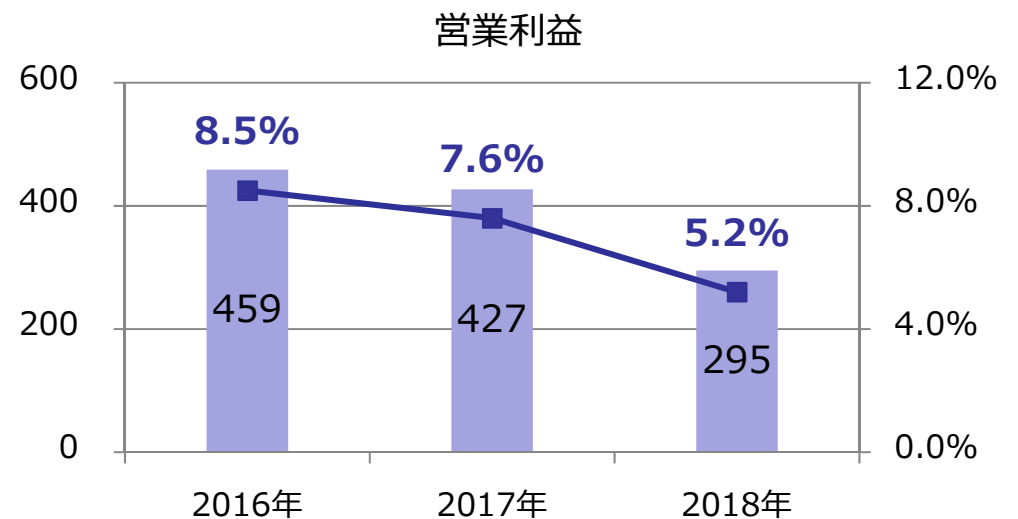
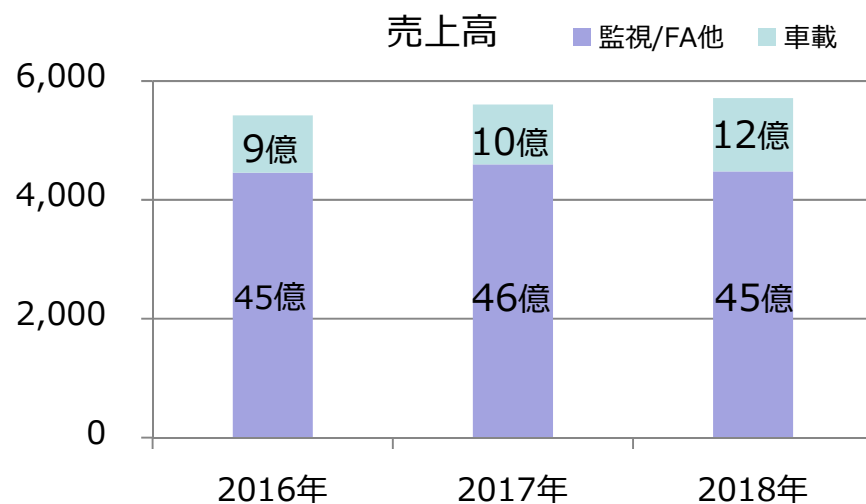


TAMRON

Ⅱ-3. 2018年上期 セグメント別業績 ③特機関連

	2017年 上期実績	2018年 上期計画	2018年 上期実績	増減 (対前年)		うち 為替影響	増減 (対計画)	
				額	率		額	率
売上高	5,604	5,900	5,711	+107	101.9%	△1.2億円	△188	96.8%
営業利益	427	200	295	△131	69.2%	△0.3億円	+95	147.9%
営業利益率	7.6%	3.4%	5.2%	△2.4%	-	-	+1.8%	-

- 監視/FA他が前年並みにとどまるも、車載用レンズが好調継続で増収。
- 監視/FA他での開発費用等の費用先行等もあり、減益。



TAMRON

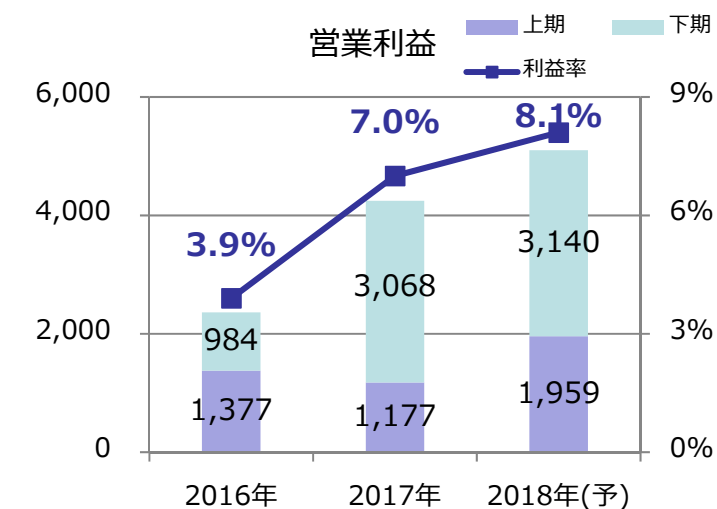
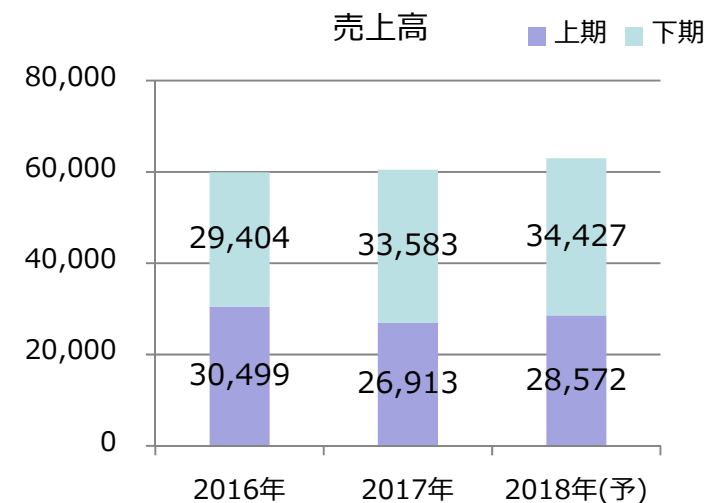
Ⅲ. 通期計画

TAMRON

Ⅲ-1. 2018年通期 連結業績

(単位：百万円)

	2017年 通期実績	2018年 通期計画 (期初計画)	2018年 修正計画	増減 (対前年)		増減 (対期初計画)	
				額	率	額	率
売上高	60,496	63,000	63,000	+2,503	104.1%	±0	100.0%
営業利益	4,246	4,800	5,100	+853	120.1%	+300	106.3%
営業利益率	7.0%	7.6%	8.1%	+1.1%	-	+0.5%	-
経常利益	4,100	4,800	5,100	+999	124.4%	+300	106.3%
経常利益率	6.8%	7.6%	8.1%	+1.3%	-	+0.5%	-
当期純利益	2,838	3,360	3,630	+791	127.9%	+270	108.0%
純利益率	4.7%	5.3%	5.8%	+1.1%	-	+0.5%	-
ドル	112.17	110.00	109.30	△2.87	-	△0.70	-
ユーロ	126.73	130.00	129.80	+3.07	-	△0.20	-



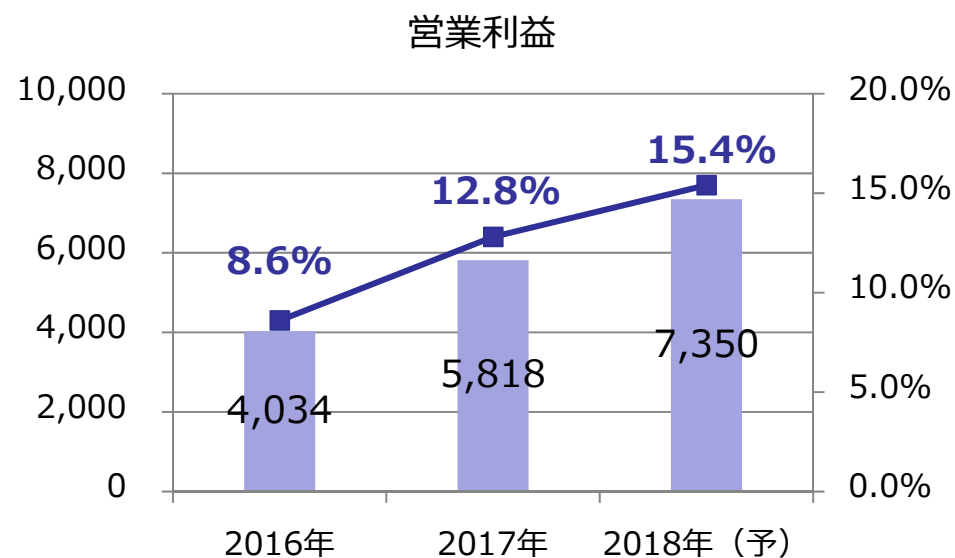
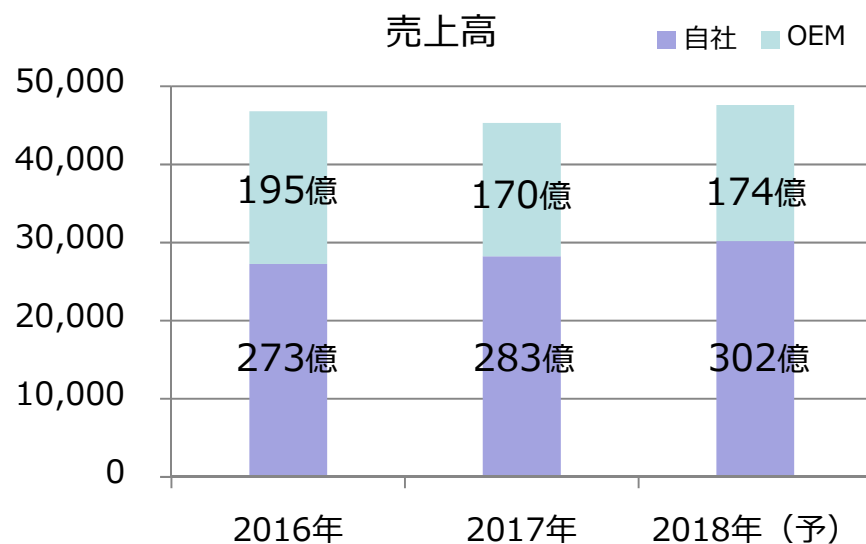
- 下期前提レート見直し： ドル = 110円 (変更無し)
ユーロ = 128円 (期初前提は130円)

TAMRON

Ⅲ-2. 2018年通期 セグメント別業績 ①写真関連

(単位：百万円)	2017年 通期実績	2018年 通期計画 (期初計画)	2018年 修正計画	増減 (対前年)		増減 (対期初計画)	
				額	率	額	率
売上高	45,292	46,300	47,600	+2,307	105.1%	+1,300	102.8%
営業利益	5,818	6,500	7,350	+1,531	126.3%	+850	113.1%
営業利益率	12.8%	14.0%	15.4%	+2.6%	-	+1.4%	-

➤ 自社・OEM共に売上増を見込み、増収増益。利益率は2007年以来となる15%超の高水準。



TAMRON

自社ブランド新製品投入状況

下期には、更に
もう1機種を発売予定

区分	2017年投入	2018年上期投入	2018年下期投入
一眼	広角ズーム 3月 発売  10-24mm VC HLD (B023)		9月 発売予定  クラス最小・最軽量の 超広角ズームレンズ 17-35mm F/2.8-4 OSD (A037)
	標準ズーム 8月 発売  SP 24-70mm F/2.8 VC USD G2 (A032)		
	高倍率ズーム 7月 発売  18-400mm VC HLD (B028)		
	望遠ズーム 2月 発売  2月 発売  SP 70-300mm VC USD (A030) SP 70-200mm F/2.8 VC USD G2 (A025) 11月 発売  100-400mm VC USD (A035)	4月 発売  70-210mm F/4 VC USD (A034)	
ミラーレス		5月 発売  28-75mm F/2.8 RXD (A036)	

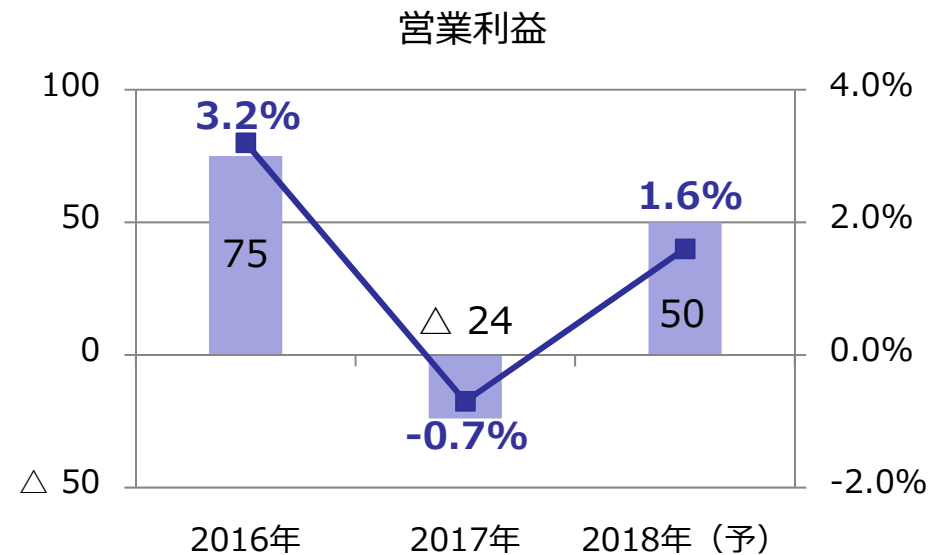
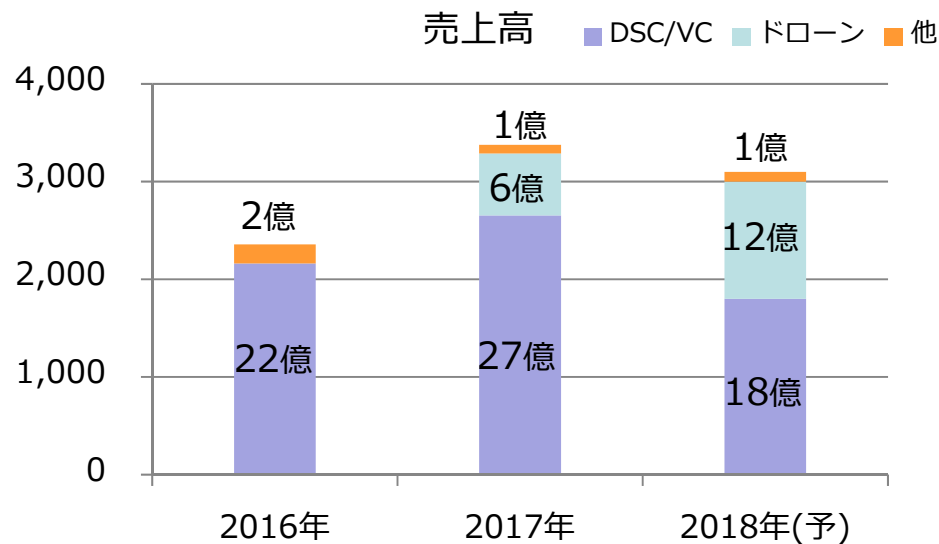
➤ 2017年からコンスタントに計10機種投入。ミラーレス市場の伸張にも対応し、ラインナップ拡充。

TAMRON

Ⅲ-2. 2018年通期 セグメント別業績 ②レンズ関連

(単位：百万円)	2017年 通期実績	2018年 通期計画 (期初計画)	2018年 修正計画	増減 (対前年)		増減 (対期初計画)	
				額	率	額	率
売上高	3,375	3,400	3,100	△275	91.8%	△300	91.2%
営業利益	△24	200	50	+74	-	△150	25.0%
営業利益率	△0.7%	5.9%	1.6%	+2.3%	-	△4.3%	-

➤ ドローン用レンズの売上拡大図るも、DSC/VCの市場縮小に伴う売上減を補えず減収となるが、増益で黒字化。

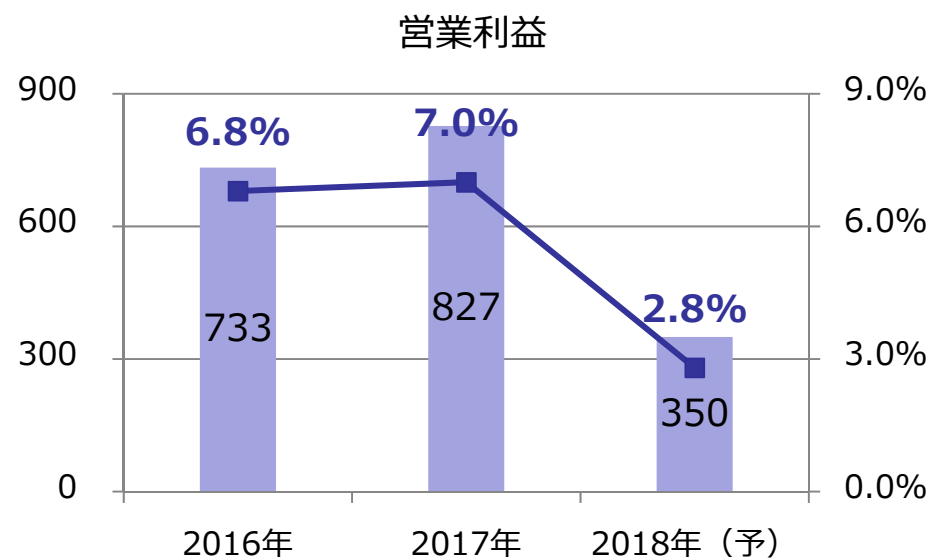
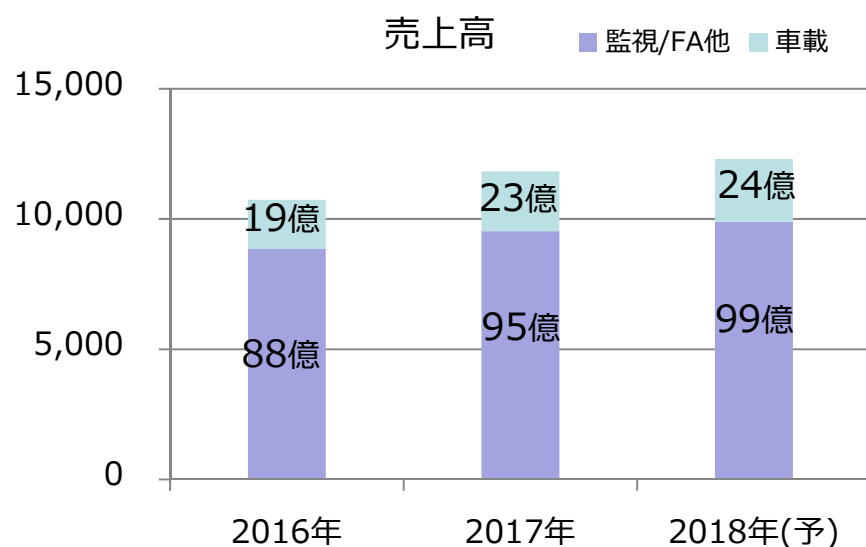


TAMRON

Ⅲ-2. 2018年通期 セグメント別業績 ③特機関連

(単位：百万円)	2017年 通期実績	2018年 通期計画 (期初計画)	2018年 修正計画	増減 (対前年)		増減 (対期初計画)	
				額	率	額	率
売上高	11,827	13,300	12,300	+472	104.0%	△1,000	92.5%
営業利益	827	900	350	△477	42.3%	△550	38.9%
営業利益率	7.0%	6.8%	2.8%	△4.2%	-	△4.0%	-

➤ 監視/FA他、車載用レンズ共に増収見込むも、開発費用等の先行で減益。



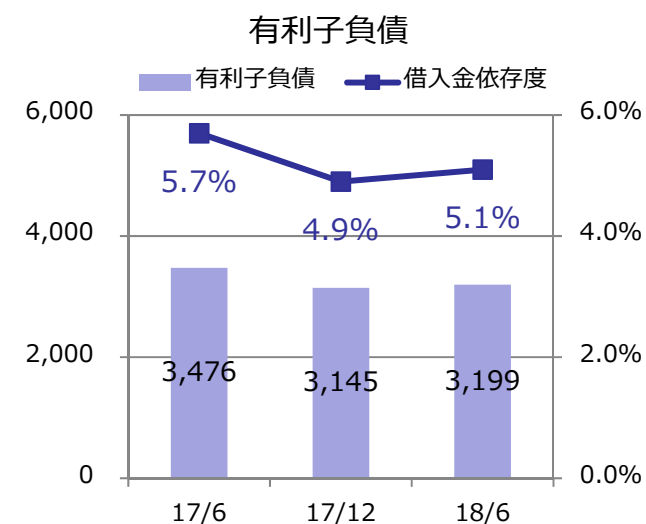
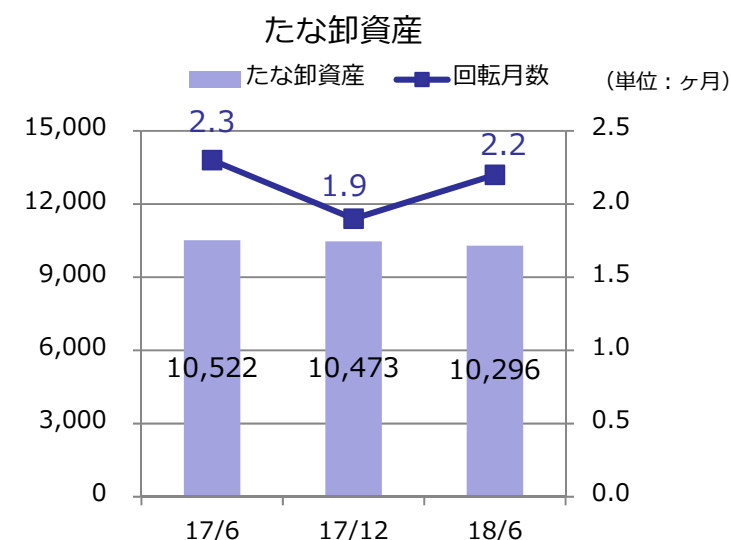
TAMRON

IV. 参考情報

TAMRON

IV-1. 財政状況

(単位：百万円)	2017年 6月末	2017年 12月末	2018年 6月末	増減 (対前期末)
現金・預金	17,645	19,431	21,976	+2,544
受取手形・売掛金	11,991	14,061	12,222	△1,839
たな卸資産	10,522	10,473	10,296	△176
その他流動資産	1,577	1,426	1,463	+37
固定資産	18,878	18,476	17,258	△1,217
資産合計	60,615	63,868	63,217	△651
流動負債	10,982	11,931	11,470	△461
固定負債	2,231	1,996	2,344	+347
純資産	47,401	49,940	49,402	△537
負債純資産合計	60,615	63,868	63,217	△651
自己資本比率	78.2%	78.2%	78.1%	△0.1%

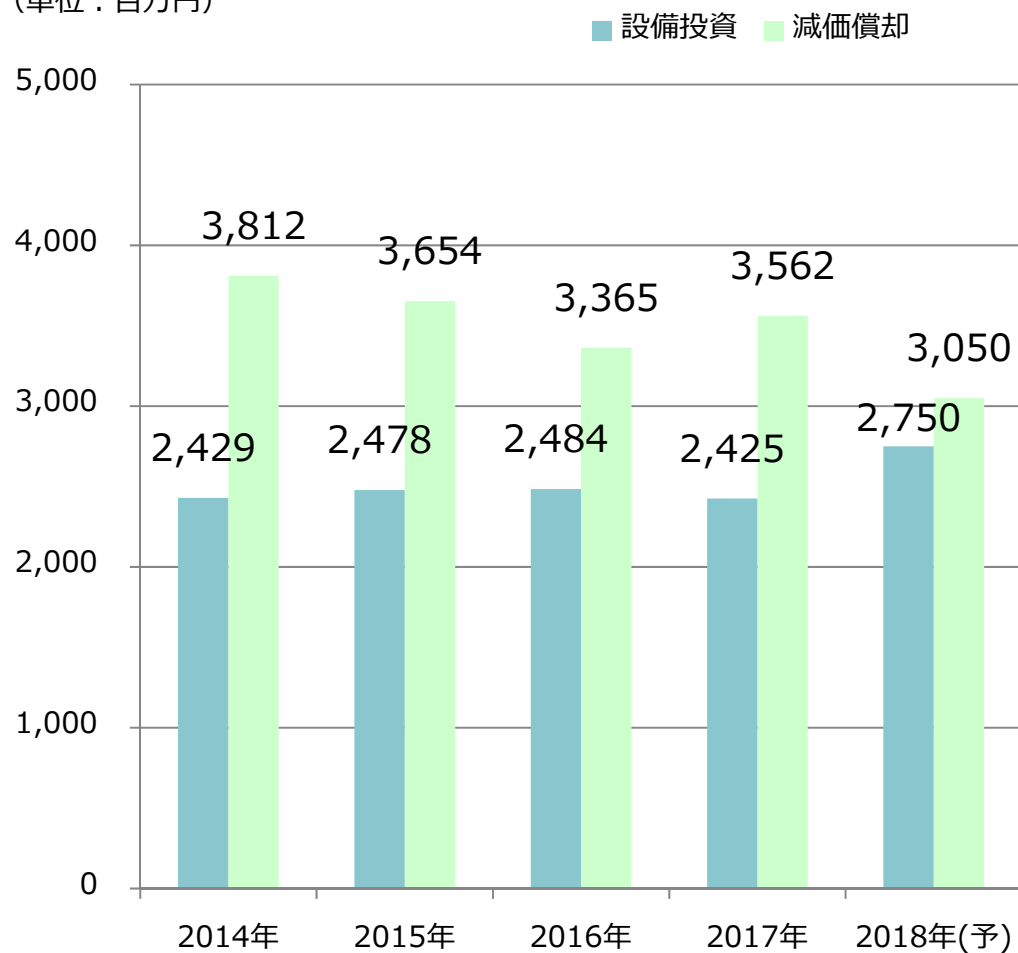


TAMRON

IV-2. 設備投資額、減価償却費、研究開発費

設備投資額・減価償却費

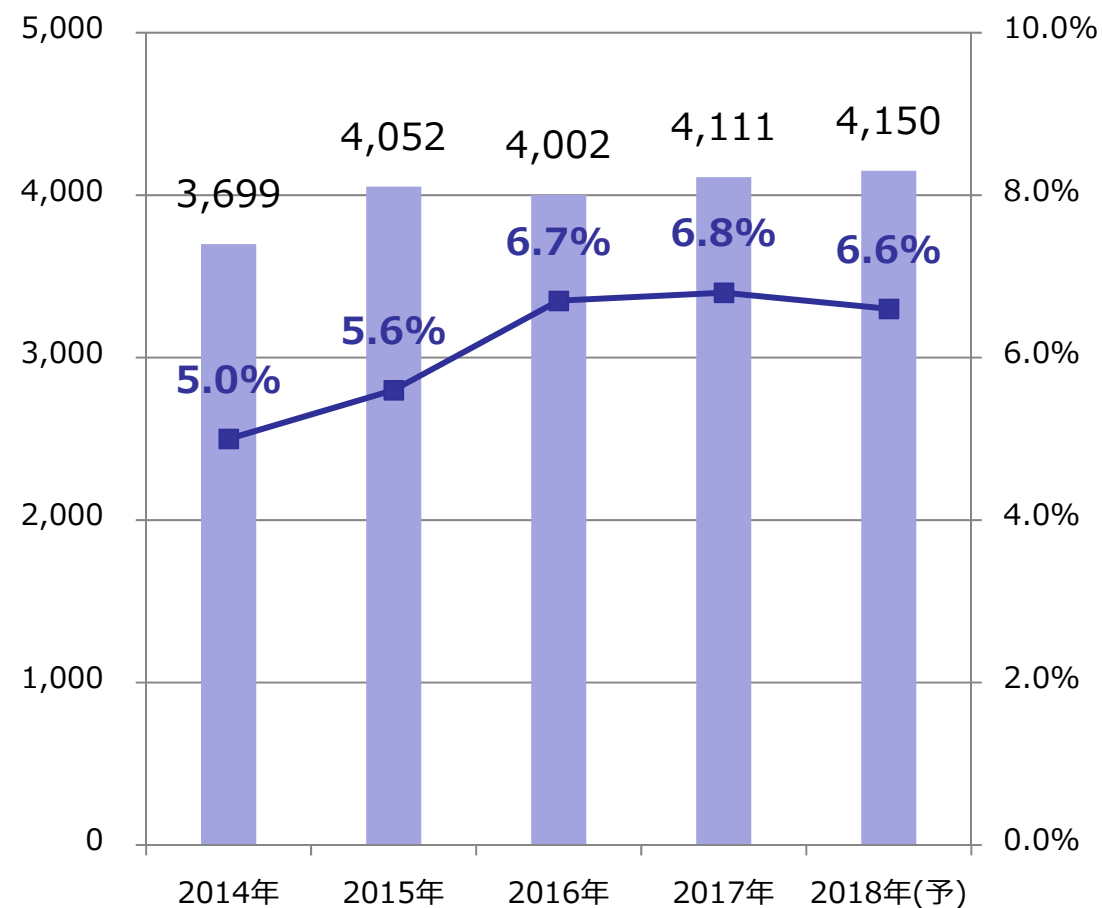
(単位：百万円)



研究開発費

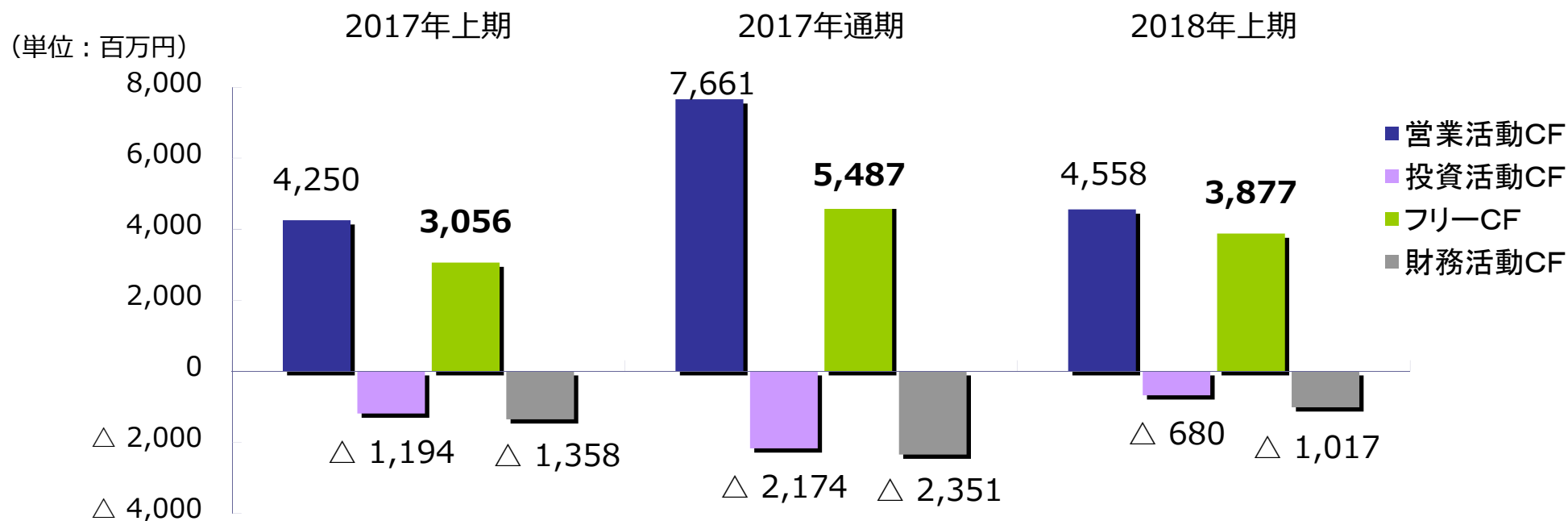
(単位：百万円)

売上高
研究開発費比率



TAMRON

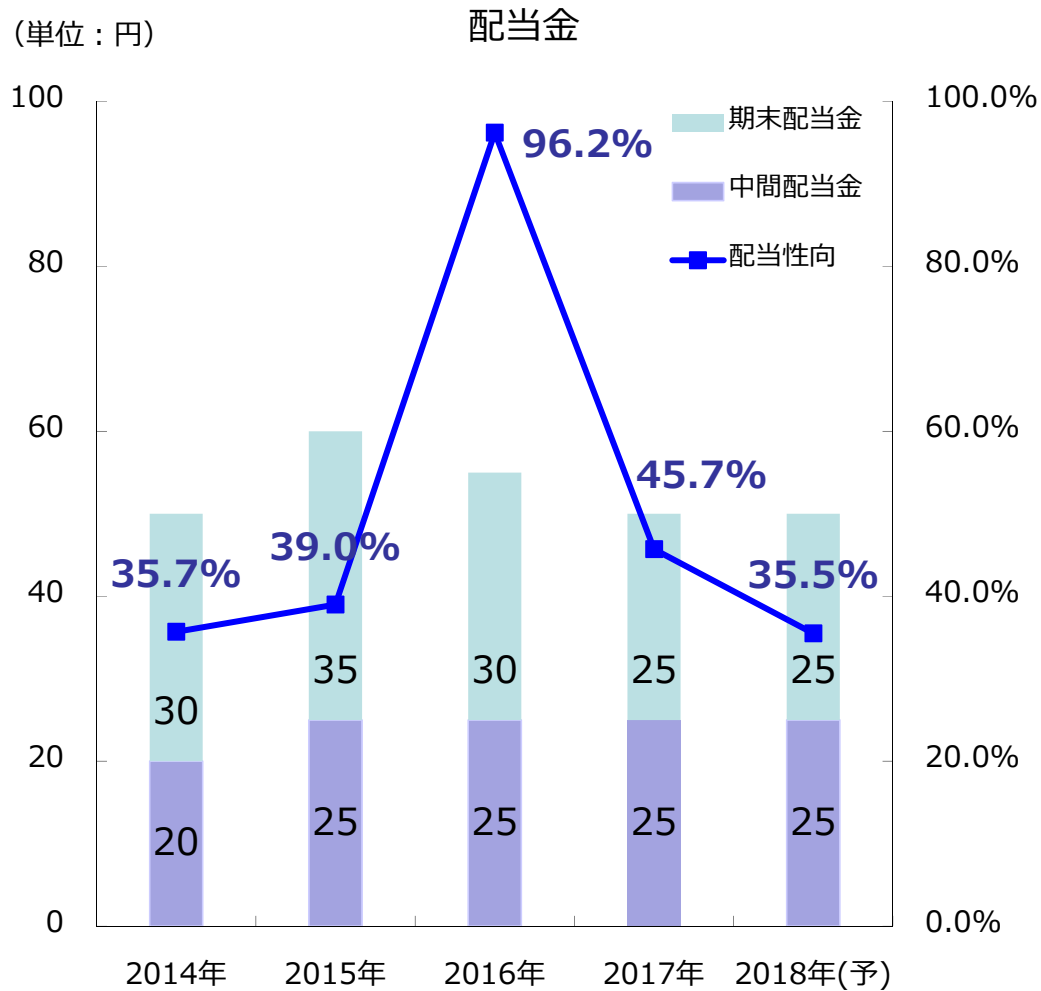
IV-3. キャッシュ・フロー



	2017年上期	2017年通期	2018年上期
営業活動CF	4,250	7,661	4,558
投資活動CF	△1,194	△2,174	△680
フリーCF	3,056	5,487	3,877
財務活動CF	△1,358	△2,351	△1,017
現金及び現金同等物の期末残高	17,645	19,431	21,976
手元流動性(ヶ月)	3.93	3.85	4.61

TAMRON

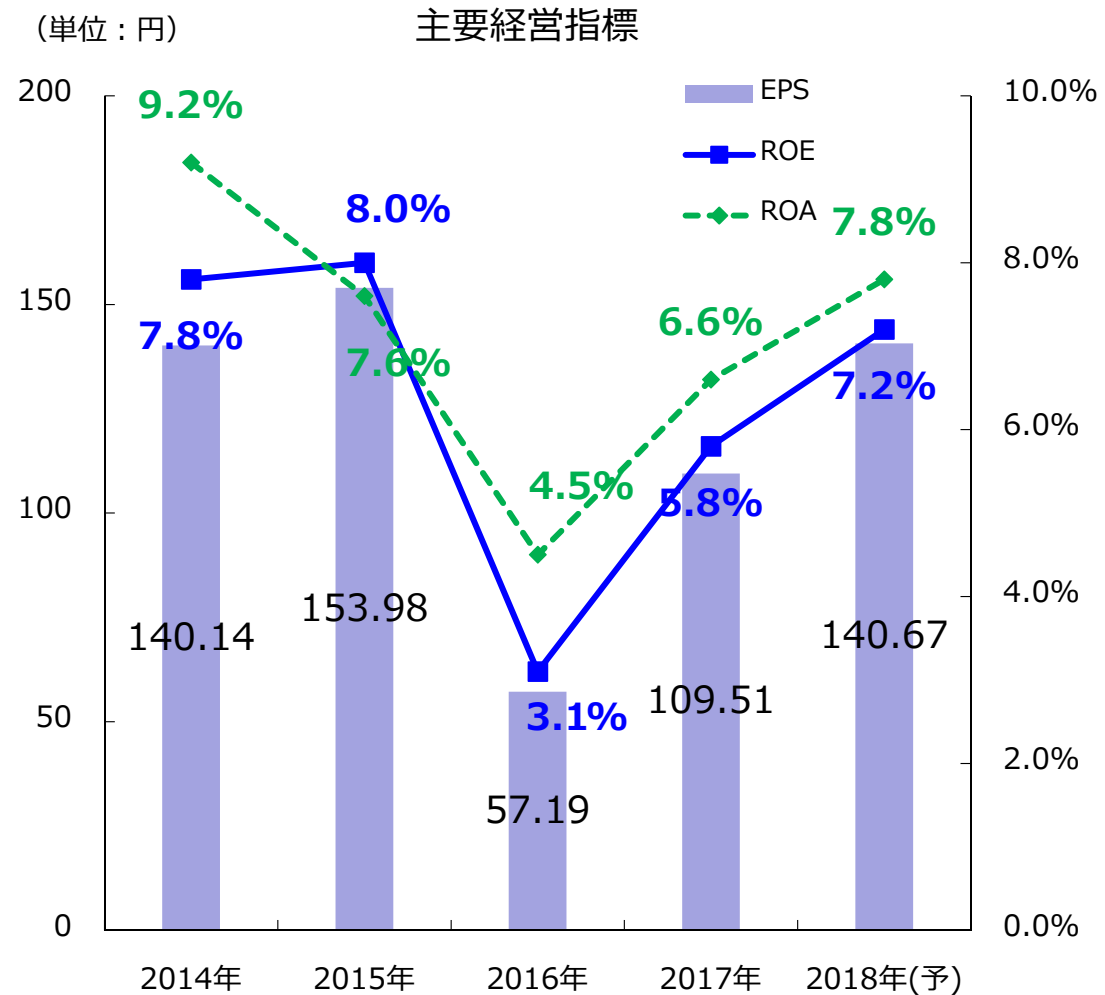
IV-4. 配当金、主要経営指標



※2015年期末配当金には創業65周年記念配当5円含む

配当政策

- ・ 配当性向目標(連結ベース) : **35%程度**
- ・ 安定配当



ROE = 当期純利益/純資産 (分母は期中平均)
 ROA = 経常利益/資産合計 (分母は期中平均)

TAMRON

IV-5. 為替影響

①2018年上期 為替影響額

	為替レート		影響額	
	2017年上期実績	2018年上期実績	売上高	営業利益
米ドル	112円35銭	108円68銭	△5.5億円	△0.1億円
ユーロ	121円70銭	131円58銭	+3.6億円	+2.9億円
他通貨	-	-	+0.4億円	△0.1億円
合計	-	-	△1.5億円	+2.7億円

(前期実績に対する影響額)

②2018年下期 為替感応度

	為替レート	1円の変動 (円高)による影響額	
	2018年下期前提	売上高	営業利益
米ドル	110円00銭	△1.6億円	±0.0億円
ユーロ	128円00銭	△0.5億円	△0.4億円

TAMRON

将来の事象に係る記述に関する注意

1. 本資料は、2018年12月期第2四半期の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
2. 本プレゼンテーション資料及び当社代表者が口頭にて提供する情報は、現時点で入手可能な情報をもとに当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいております。
3. 実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があり得ますことをご承知おき下さい。
4. 本資料利用の結果生じた、いかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。